

共同開発ストールを披露

22日に「ZOOコレクシヨン」

大阪の繊維産業活性化を目指す有志が結成する「せんば適塾」から生まれ、最終製品共同開発・自販プロジェクト「ZOOプロジェクト」は、22日に大阪府立大学のサテライトスペース「I-Site なんば」でファッションショー「ZOOコレクシヨン」を開催し、共同開発したストールなど最終製品を披露する。

ZOOコレクシヨンは大阪府立大学21世紀科学研究機構観光産業戦略研究所との共催。元ミスコンテスト世界大会日本代表でウオーキングトレーナーの福村あけみさんの協力を得て、福村さんが指導した一般女性がモデルとなってZOOプロジェクト

エクトの製品をまとめてランウエーションショーを行う。オーガニックコットン・シルク混やオーガニックコットン・HWMレヨン「モタール」混、和紙の布にデジタルプリントやジャカードで柄表したストール34点を披露する予定だ。参加費は無料。ショー後にはアフターパーティーも開催する(参加費は前売り5000円、当日6000円)。

ZOOプロジェクトは、せんば適塾に参加する産地企業、アパレルとデザイナーなどが連携し、最終製品の独自開発と自販に取り組むプロジェクト。松尾擦染、エムズ、和紙の布、金野タオ

ル、樽井繊維工業、大正紡績、りそな銀行、プラチナ産業、ファイブワンファクトリーからメンバーが参加しており、デザイナーとして浅野千幸氏(ミルプ)、久保貴信氏(ロニエ・ファッショングザイン専門学校)、岸由利子氏が参加。プロジェクトの代表は松尾擦染の松尾治社長が務める。

これまでも大正紡績のオーガニック綿糸、和紙の布の和紙織物、樽井繊維織物工業のウールやシルク、オーガニックコットン、麻などの素材、金野タオルのタオル製品をベースに松尾擦染のデジタルプリント、エムズの縫製加工、浅野氏や久保氏のデザインを融合させ

たストールなどを共同開発してきた。

11月には高島屋大阪店で展示即売会を開催した

ほか、そのほかの百貨店からもオリジナル商品への引き合いが寄せられている。